

港区立青山小学校
令和6年度 6年生授業改善推進プラン

| | 育成を目指す資質・能力 | 全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|---|--|--|
| 国語 | ① 学年に担当されている漢字を正しく読み書きし、文や文章の中で使うことができる。 ② 語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語や語句を適切に使うことができる。 | ① 学年に担当されている漢字を正しく書くことが難しい。 ② 文に適した語句や表現を使うことができない。 | ① 新出漢字を学習する際は、書き順とともに熟語や例文をセットで覚えるように指導する。また、定期的に漢字テストを実施し、定着率を確認する。 ② 自分の伝えたいことに適した語句や表現を選ぶことができるよう、表現の違いによって与える印象の違いを考える機会を設ける。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|---|-------------------------|---|
| 社会 | ① 表やグラフ、資料から、必要な情報を読み取ったり、資料から分かることを言葉に表現したりする。 | ① 資料から物事を読み取る力が弱い児童がいる。 | ① 表やグラフ、資料に書いてあることを確認し、そこ分かることをペアやグループで考えさせる。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 全国学力・学習状況調査、 学習評価等の結果に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|---------------------------|---|---|
| 算数 | ① 「D データの活用」に関する能力を向上させる。 | ① ベーシックドリルの結果では、正答率が32%であった。1学期はこの領域の単元はない。 | ① データの意味を整理したり、比較したりして読み取れることの協議を十分に行う。また、単元が少ない領域なので、算数の時間のみならず、社会科の資料や理科の実験結果等、教科横断的に意識的に指導していくようにする。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|------------------------------|--------------------------------|--|
| 理科 | ① 人間の体の器官や植物の体の役割やはたらきを理解する。 | ① 人間の体や植物の体の役割、はたらきについて定着率が低い。 | ① 「植物の体のつくり、人や動物の体のつくりとはたらき」の単元において、人間の体の器官や植物の体の役割について、それぞれが日光や水、空気などとかかわりあいながら生きていることを理解できるよう、生活と絡めて復習をしていく。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|-------------------------------|---|---|
| 家庭 | ① 生活をよりよくしようと工夫する実践的な態度を育成する。 | ① 日常生活の中から問題を見いだして、課題を解決しようとしたり実生活で生かしたりしようとする態度が身に付いていない児童がいる。 | ① 日常の生活を想起させて、習ったことを実践できるよう家庭に協力を求めたり、学校内でも学習内容と絡めて取り組んだりする機会を設ける。また、今よりよくしていくためには自分に何ができるか、という視点をもたせて学習を進めていく。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 新体力テスト、学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|---|---|---|
| 体育 | ① どの運動に対しても積極的に取り組み、仲間と協力しながら取り組む態度を育む。 ② 自らが取り組む運動の、よりよい動きを目指していくことができるようにする。 | ① 積極的に運動しようとする児童とそうではない児童の意欲の差が大きい。 ② 運動を行い、その運動を自らよりよくしていくために、自分が何をしたらいいのかということを意識しながら運動できていない。 | ① 取り組みやすい易しい運動を取り入れたりと、ルールを簡略したりして誰もが運動に取り組める環境づくりを行う。また、個人だけでなく複数人で行う活動を積極的に取り入れ、協力する楽しさを感じさせる。 ② それぞれの運動領域の感覚を十分に味わうことのできる場や学習活動を行う。ICT も活用し、モデルの動きを視覚的に見ることができるようにさせる。そこで学んだ動きをどのようにすれば自分に生かせるのかという学習課題を設定していく。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|--|--|---|
| 国際 | ① 基本的な英文や単語の意味を理解し、正しく書いたり聞いたり話したりすることができる。 ② 英語を用いながら、自信をもって友達とコミュニケーションを取る。 | ① 「文の始めは大文字」などの基本を理解していない児童がいる。また、基本的な英文や単語の意味理解が不十分な児童もいる。 ② 英語でのコミュニケーションに対してうまく話せず、苦手意識をもつ児童がいる。 | ① 英語と日本語訳を照らし合わせたり、基本的な例文を何度も復唱させたりすることで、理解を深める。 ② できたことを認めたり、短い文から少しずつ言ったり、ペアや小グループで学習を進めたりすることで、自信につなげる。 |

| | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
|----|---|---|--|
| 道徳 | ① 普段の生活で生かせることは何か、自分が主人公だったらどうするかなどを考えたりする。 | ① 学習内容を自分事として捉えたり、自らの行動を振り返ったりすることができない児童がいる。 | ① 授業での問いかけの仕方を工夫したり、生活の中で起こりそうな状況に置き換えて提示したりする。また、グループで話し合う時間を設け、考え方は多様であることを知り、他者の意見を参考にしながら自分の考えを構築できるようにしていく。 |

| | | | |
|------|-------------------------------------|---|---|
| 特別活動 | 育成を目指す資質・能力 | 学級活動、学校行事等の課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
| | ① 集団や社会の問題を他者意識をもちながら、主体的に解決しようとする。 | ① 話し合いの中で、互いの意見を尊重できる児童も多いが、自分の意見をもたず、人任せになっている児童もいる。 | ① 何かしらの反応を示すことがよいことだという価値付けを行う。自分が賛成する意見、同じだと思う考えなどに氏名表を貼るなどして、思いを表出させる。また、短くても自分の言葉で意思を表現させるようにする。 ① 他者の意見を傾きながら聞いたり、共感したりしている児童がいた場合、称賛し、それを全体に広げていけるよう周知する。 |

| | | | |
|-----------|----------------------------|---|---|
| 総合的な学習の時間 | 育成を目指す資質・能力 | 学習評価等に基づく課題 | 資質・能力を育む指導方法・指導体制の工夫 |
| | ① 集めた情報を意図や目的に合わせて整理・分析する。 | ① 正しい情報を収集したり、集めた情報の整理・分析をしたりすることが難しい児童がいる。 | ① どのような発表にしたいのかゴールイメージをもたせ、それに合った情報の収集の仕方や思考ツールなどを活用して情報を視覚的に整理・分析できるようにさせる。また、自分の考えの裏付けとなるような情報収集ができているか、友達に意見を求めるような場面の設定も行う。 |